

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立青少年センター
 所管課 教育委員会 生涯学習課
 指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県青少年協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	303,149,000
公益財団法人山梨県青少年協会 (H23.3.31までは財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	518,477,000
公益財団法人山梨県青少年協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	528,953,000
公益財団法人山梨県青少年協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	452,485,407
公益財団法人山梨県青少年協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	330,078,000

2 施設の概要

所在地	甲府市川田町517
設置年月日	昭和45年12月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青少年センター設置及び管理条例
設置目的	青少年に自主的かつ創造的な活動、交流等の場を、青少年を指導する者に研修の場を提供することにより青少年の健全な育成を図るとともに、勤労者に研修、交流等の場を提供することによりその福祉の増進に資するため。
主な業務の内容	(1) 施設の利用承認等に関する業務 (2) 施設管理に係る業務 (3) 青少年健全育成等に関する業務 (4) 防災等に係る業務 (5) 管理運営に必要な業務 (6) 施設及び設備の維持管理業務
主な施設内容 (定員等)	・本館: 第1会議室(18人)、第2会議室(18人)、第1研修室(50人)、第2研修室(50人)、第3研修室(30人)、小ホール(50人)、多目的室(48人)、和室(30人)、体育室、テニスコート(2面) ・別館: 音楽室(20人)、多目的ホール(180人) ・運動場 ※青少年センター集約化に伴い変更あり(R5.4月～)
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	青少年センター集約化に伴い、令和4年度リバース和戸館改修工事を実施し、新本館とした。エレベーター棟の増築やトイレの洋式化等、バリアフリー化や機能集約を目的とした工事を実施した。 令和5年4月から体育館、プールを廃止し、新たにパラスポーツセンターとして改修工事を行っている。(～令和7年2月) 令和5年4月から本館を廃止し、新たにスタートアップ支援拠点として改修工事をする予定。(令和6年8月～)

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収入合計	130,497,544	130,650,385	128,758,440	131,925,298	93,982,725	
支出合計	123,831,030	130,401,103	128,700,514	132,710,778	97,771,826	
収支差額	6,666,514	249,282	57,926	△ 785,480	△ 3,789,101	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
利用実績	175,834人	99,196人	111,647人	109,978人	93,952人	利用人数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和5年度)

事業計画等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を実施し、結果については県に報告し確認を受けている。
また、施設の維持管理については、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、アンケート調査の内容など利用者の声に耳を傾け、より安全で快適な施設管理を行った。
令和5年度は利用者数目標値(70,000人)を達成した。リニューアルによる新たな機能を活かせるよう親切、丁寧な案内に努め、利用者の確保に努めた。
今後もリニューアルした新本館を活用し、利用の促進と施設設備の維持管理に努め、利用者に安全で快適な場の提供を行う。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和5年度)

基本協定書や業務計画書に基づき、適切に指定管理業務を実施しており、施設利用者の安全を確保するための定期点検等が日々行われている。引き続き、施設の維持管理の徹底により、施設利用者拡大に向けて取り組みを進めること。
令和5年度は、新型コロナウイルス感染症規制緩和により、利用者数も目標値を達成しており、自主事業や各施設の情報をホームページやSNS等を活用しながら積極的に発信していくよう指示した。また、運動場の芝生管理維持のため利用制限が設けられたので、併せて利用者にわかりやすく説明するよう指示した。
さらに、施設の老朽化が進み、利用者から施設設備機器の不具合について指摘を受けているので、昨年度と同様に利用者の安全に一層配慮するよう、保守・点検業務の徹底を指示した。また、敷地内施設の体育館がパラスポーツセンターとして、旧本館がスタートアップ支援拠点施設として改修工事に入るので、利用者に注意喚起するよう指示した。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和5年度)

昨年度に引き続き、利用者アンケートや窓口での利用者の声等を参考に、利用者の満足度を高めるためのサービス向上に努めた。また、休館情報や施設予約状況をSNSで広報するなど、施設全体の利用者拡大に向けた取り組みを実施した。
運動場の利用制限については、利用者に不便をかけないように、丁寧な説明を心がけた。
施設老朽化については、昨年度同様利用者が安全で安心した利用を確保するために定期的に施設点検・修理を実施し、必要に応じて修繕を業者に依頼した。改修工事については、ホームページや張り紙等で利用者が危険な箇所には立ち入らないように注意喚起した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立青少年センター
 所管課 教育委員会 生涯学習課
 指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	利用者数	175,834	99,196	111,647	109,978	93,952
	(うち事業参加者)	(2,815)	(309)	(557)	(5,623)	(6,075)
	利用者数合計	175,834	99,196	111,647	109,978	93,952
	目標値	217,000	217,000	129,000	109,000	70,000
	実績/目標割合	81.0%	45.7%	86.5%	100.9%	134.2%
利用者数	目標値の設定方法	指定管理者が計画した利用者为目标数値とする。 【令和元年～2年度】H26.28.29年度の平均数値を目標値とした。 (H27年度は近隣小学校の都合により一時的に利用者数が増加した。) 【令和3年度】新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減を考慮し、H26.28.29年度の平均数値からR2年度の減少数を差し引き目標値とした。 【令和4年度】新型コロナウイルス感染症の影響を令和3年度と同様の方法で考慮した上で、リバース和戸館リニューアル工事期間中の利用者数見込みを差し引き目標値とした。 【令和5年度】センター集約化に伴い廃止となる旧本館及び体育館、プールの利用者数を除き、新型コロナウイルス感染症の影響のあったR2.3年度の平均数値を基に、リニューアルによる新機能・設備の有効活用、コロナからの回復、周知による増加を見込んだ目標値とした。				
利用率	稼働率等(利用率)	38.7%	30.0%	31.6%	32.0%	41.1%
	稼働率等(利用率)の算定方法	会議室使用数/(1日の利用可能数×開館日数)				
利用率	稼働率等(利用率)	66.0%	61.4%	62.6%	65.9%	51.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	体育施設使用コマ数/(使用可能コマ(1時間)×開館日数)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1) 山梨県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合) (2) 山梨県小瀬スポーツ公園 (3) 山梨県緑が丘スポーツ公園
----------	--

3 補修工事等の状況(令和5年度) (単位:円)

県 駐車場区画線工事	1,980,000
管 別館前通路タイル修繕工事	583,000
管 テニスコート安定器取替・スピーカー更新	270,600
管 別館LAN他仮設工事他11件	1,003,521

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和5年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
4	公募	売上額の35%(2台)、42%(2台)	509,596	
1	公募	売上額の35%	86,046	
1	公募	売上額の34%	192,745	
1	公募	売上額の22%	29,175	
1	公募	売上額の20%、販売数×9.09円(税抜)	74,060	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収入	A 収入額計	130,497,544	130,650,385	128,758,440	131,925,298	93,982,725	
	施設利用料	19,067,058	13,800,250	15,160,600	14,140,370	9,830,980	
	指定管理委託料	109,466,000	114,246,113	111,624,765	113,321,000	82,271,667	
	追加委託料(感染症)		1,150,461	557,105	2,119,963		
	自動販売機収入	1,710,880	968,889	1,123,748	1,203,901	891,622	
	事業収入	34,120	6,020	56,620	106,560	89,890	
	許可団体電気料	175,528	182,699	210,484	497,479	801,184	
	その他	43,958	295,953	25,118	536,025	97,382	
支出	B 支出額計	123,831,030	130,401,103	128,700,514	132,710,778	97,771,826	
	人件費	70,263,914	71,040,129	65,518,257	63,755,234	53,869,437	
	修繕費	2,659,012	4,538,958	3,032,887	2,477,925	1,857,121	
	光熱水費	14,194,515	11,874,357	14,464,218	15,952,228	11,805,028	
	諸謝金	14,000	16,000	1,118,500	1,204,000	1,195,333	
	消耗品費	2,026,995	4,854,177	4,099,557	2,066,856	1,148,269	
	燃料費	5,395,996	8,460,021	10,797,464	10,000,449	71,750	
	印刷製本費	318,461	402,235	212,176	649,042	242,188	
	租税公課	6,742,822	7,082,525	6,473,250	6,232,822	4,903,017	
	通信運搬費	865,614	503,128	506,292	516,800	670,384	
	旅費	188,560	18,818	65,904	67,248	22,112	
	使用料	2,734,567	1,787,078	2,015,867	2,677,333	1,379,946	
	保険料	236,319	187,797	180,006	224,777	129,755	
	備品購入費					2,475,000	
	その他	629,561	391,845	241,877	201,350	333,447	
	外部委託費	17,560,694	18,994,753	19,916,334	26,684,714	17,669,039	
	清掃業務	9,810,000	10,186,000	10,186,000	9,900,000	4,488,000	
	警備業務	810,960	836,000	831,600	831,600	528,000	
	庭園管理業務	1,212,120	1,147,100	1,239,000	1,229,000	1,375,920	
	エレベーター管理	378,000	237,600	237,600	237,600	217,800	
	寝具クリーニング	446,581	538,263	553,883	524,106	0	
	電気設備点検	425,750	429,660	429,660	336,363	528,482	
	特殊建築物定期調査	490,267	499,346	1,295,800	397,730	278,366	
	芝生グラウンド維持管理					3,960,000	
	センター祭り会場設営				1,188,000	1,771,000	
	多目的ホールLEDリニューアル				1,672,000		
	駐車場区画線工事委託				1,094,500		
	ホームページ制作業務				2,090,000		
	その他	3,987,016	5,120,784	5,142,791	7,183,815	4,521,471	
	外部委託比率	14.2%	14.6%	15.5%	20.1%	18.1%	
	県への納付金		249,282	57,925			
	収支差額(A-B)		6,666,514	249,282	57,926	△ 785,480	△ 3,789,101

一人当たり指定管理者委託料*	622.6	1,151.7	999.8	1,030.4	875.7
----------------	-------	---------	-------	---------	-------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
C 収入額計	6,948,776	4,707,879	4,549,984	4,834,542	4,734,237
D 支出額計	6,516,968	4,321,152	4,452,133	4,408,219	4,258,311
収支差額(C-D)	431,808	386,727	97,851	426,323	475,926

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	青少年・青少年育成功労者等表彰事業	青少年健全育成団体・個人	県内
2	白ポスト事業	—	県内
3	児童健全育成推進財団事業	山梨県内の児童館連絡協議会加盟児童館及び児童センター等の児童厚生施設関係職員	各会議施設
4	山梨県児童館連絡協議会	山梨県内の児童館連絡協議会加盟児童館及び児童センター等の児童厚生施設関係職員	各会議施設
5	放課後児童支援員認定資格研修事業	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項の各号のいずれかに該当する者で、県内の放課後児童クラブで従事しており、放課後児童支援員として放課後児童健全育成事業に従事しようとする者	多目的ホール
6	各種機関連携事業	関係機関	県内小学校他
7	学習スペース提供事業	中学生・高校生	本館内
8	甲運小学校放課後子供教室	小学生	甲運小学校
9	備品貸出サービス	施設利用者	全館
10	利用者支援サービス	施設利用者	全館
11	グラウンドゴルフ大会	どなたでも	グラウンド
12	甲斐児わいわい紀行	小学生	八ヶ岳少年自然の家

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

13	外部団体提携事業(レインボースポーツ塾)	どなたでも	本館内
14	「あいさつ・声かけ運動」市町村民会議等普及事業	どなたでも	県内
15	中高生のネット・ワークショップ	県内の中学校、高等学校の生徒及び担当教員、保護者	多目的ホール
16	「家庭の日」「青少年を育む日」推進運動事業	どなたでも	県内
17	青少年関係NPO法人等ネットワーク事業	27市町村民会議、40団体	県内
18	子ども・若者支援フォーラム	どなたでも	多目的ホール
19	青少年育成山梨県民会議事務局運営	なし	施設内
20	少年の主張山梨県大会	県内の中学校に在籍する中学生・中等部の生徒	多目的ホール

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等		実施時期:令和5年4月～令和6年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:1,144件			
		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の広さは十分ですか		88.9%	8.9%	1.7%	0.5%
②備品用具の種類・数量は十分でしたか		91.1%	8.2%	0.5%	0.2%
③施設等は全体として充実していましたか		90.9%	8.5%	0.5%	0.1%
④利用施設は清潔でしたか		93.1%	6.7%	0.2%	
⑤設備は使いやすかったですか		92.4%	7.1%	0.4%	0.1%
⑥設備用具の整備状況は良好でしたか		92.7%	6.8%	0.4%	0.1%
⑦料金は適切だと思いますか		92.2%	6.9%	0.7%	0.2%
⑧職員の対応は適切でしたか		93.7%	6.0%	0.3%	
⑨利用可能時間は適切と思いますか		88.4%	9.6%	1.6%	0.4%
⑩施設のバリアフリーは十分でしたか		90.6%	8.7%	0.5%	0.2%
⑪サービス内容は全体的に良好でしたか		92.3%	7.5%	0.2%	
施設全般の満足度		92.6%	7.2%	0.2%	
利用者の主な意見	1. 施設設備に関する要望 テニスコートに自動販売機を置いてほしい テニスコートが風の影響を受けないようにしてほしい 2.利用時間に関する要望(体育施設) 少人数であっても2時間の予約ができるようにしてほしい 時間単位で予約ができるようにしてほしい 利用時間を前倒して使えるようにしてほしい 3. 予約方法に関する要望 インターネットで空き状況を確認できるようにしてほしい インターネットで予約ができるようにしてほしい 4.施設集約に伴う会場案内に関する要望 建物入り口のみでなく外の入口等にも掲示が必要ではないか				
利用者の意見への対応	1.直ちに対応できるものについては即時対応した。 2.多くの方が快適に利用いただけるよう、必要に応じてルールを見直していく。 3.やまなしくらしねっとにより会議施設の予約状況を公開している。 またやまなしくらしねっとを活用したウェブでの予約方法を検討している。 4.特に年度当初においては旧本館に誤って訪れる利用者が多くいた。 予約受付の際などで丁寧に施設の案内を行った。 またGoogleマップにおいて施設情報の修正を行った。				

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法規に基づく点検を専門業者に委託するなど、徹底した管理運営を行っている。また、法規の定めのないものについては、職員による日常点検の実施と安全性をより重視した月次定期点検を実施している。	法定点検業務等施設の維持管理業務が、事業計画に基づき適切に実施されている。利用者の安全確保に重点を置き、施設内の秩序を維持し、安全衛生対策のためのマニュアル作成及びそれに基づく周知徹底を図っている。
運営業務	事業計画等に基づき、適正に業務を執行した。また、利用者が施設を安全かつ快適に利用できるよう、アンケート調査の内容など利用者の声に耳を傾け、より安全で快適な施設管理を行った。リニューアルによる新設備や新機能を活かせるよう、利用者に親切、丁寧な案内に努めた。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に業務が運営されている。 施設利用者アンケートでは施設に関する意見が寄せられているが、満足度は高いレベルを維持しており、利用者の安全や快適性を重視した施設管理が行われている。
利用状況	令和5年度の利用者数は93,952人で、前年度の利用者(109,978人)に対し16,026人の減少となったが、目標値70,000人は上回り、会議施設の稼働率は向上した。前年度は新本館(旧リバーズ和戸館)リニューアル工事があり、令和5年度は旧本館、体育館、プールが廃止となっているため、減少の比較対象にはならないが、運動場が芝生化されたことにより、競技スポーツを制限することになったことは利用の減少の一因となっている。	令和5年度の利用者数は、センター集約化により、体育館やプールが廃止された影響もあり、単純に前年度と比較すると減少したが、各施設の稼働率が向上したこともあり、目標値を超えることができた。運動場が芝生化され、利用制限を設けたことによる利用者減少は今後の検討課題である。令和6年度の利用状況等を見ながら対策を考えていく。
収支状況	利用状況と同様の理由で利用料収入は前年度を下回った。 電子決済に対応すると同時にレジスターの更新を行ったことにより備品購入費が増加した。また、リニューアルに伴い、別館窓口環境整備といった委託、修繕での支出があったが、集約化したため全体的には前年度を下回った。	集約化した影響で前年度を下回り、電子決済対応や利用者のニーズに合わせた修繕を行うことができた。昨年度に引き続き、職員による日々の点検・修繕業務など積極的な経費削減への取り組みや省エネへの取り組みにより、支出を最小限に抑えることができている。
自主事業	今年度も「甲運地区子供教室」を実施した。甲運小学校、甲府市教育委員会・子ども未来部、甲運小放課後児童クラブと連携し、青少年の健全育成に努めた。 青少年以外の世代が主な対象となるグラウンドゴルフ大会は、芝生化された運動場の稼働率向上につながっている。	業務計画書どおり、適切に実施された。SDGsなど現在の社会動向を捉えた事業にも意欲的に取り組み、利用者の拡大につながった。 芝生化された運動場で開催されたグラウンドゴルフ大会をはじめとした様々な事業では、ケガの防止や熱中症対策といった利用者の安心・安全につながっている。
利用者満足度	リニューアルに伴い施設が整備されたため、修繕を必要とする要望は少なくなったが、以前からの懸案事項である体育施設の利用時間に関する要望が目立つようになった。料金体系に関わることのため、今後も県と協議を行っていく。	昨年度からの懸案事項である体育施設の利用時間に関する要望(利用時間をもっと長くしてほしいなど)については、引き続き協議を行っていく。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務及 び事業の開 発・改善	<p>リニューアルオープンした新本館の機能を活かせるよう親切、丁寧な案内に努めた。また、利用予約状況や事業案内をSNSなどを積極的に活用することで、利用者の満足度の向上につなげた。一部施設が廃止になったことの周知に時間を要するが、丁寧な対応に今後も努める。</p> <p>利用者のニーズを的確に捉えた事業の開発や改善により、利用者の増加及び事業料収入の拡大を図った。</p>	<p>引き続き利用者に対して、親切、丁寧な対応を心がけること。</p> <p>ホームページやSNSをさらに有効活用し、利用者の拡大につなげていくこと。</p> <p>SDGs推進事業など、現代社会の動向を的確に捉えた事業を取り組み、利用者のニーズを常に考え進めていくこと。</p>
青少年育成 事業及び指 導者養成講 座等の企 画・実施	<p>青少年育成に向けた事業を通じて施設の利用促進を積極的に図り、利用者アンケートによる満足度は85%超を達成し、高い満足度を維持している。</p> <p>指導者養成講座については、参加者数の伸び悩みがあるものの、満足度は高い。</p>	<p>利用者の満足度を高めるため、引き続き利用者アンケートを効果的に実施し振り返る機会を定期的に設け、事業の工夫改善を常に図ること。</p> <p>利用者数の伸び悩む事業については、SNS等で積極的に発信していく他、ニーズに合わせて大学などとも連携して宣伝していくこと。</p>
事業の実施	<p>令和5年度に計画した事業については、リニューアルに伴い活動場所の確保ができず中止となったものもあった。学校への紙媒体での案内が制限される中で、新たな広報手段を積極的に取り入れる対応を取っている。</p>	<p>広報手段について、引き続きホームページやSNSを積極的に活用していく他、県とも協議しながら新たな手段を模索していくこと。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和5年4月1日現在

